

心の金継ぎ

皆さんこんにちは。A7 クラスのジョナスと申します。私は音楽のプロデューサーです。そして、フルートもふきます。私はアート的美しさが大好きです。日本には、美しい美術がたくさんありますので、アメリカから日本へ来ました。

今日は私の好きな「金継ぎ」のことを話したいと思います。皆さんは金継ぎという日本のアートを知っていますか？金継ぎには「割れたことは美しくなる」という意味が見えます。

金継ぎは古いアートです。私は10年くらい前に国で本を読んで、「金継ぎ」を知りました。昔々、中国の王様は日本に瀬戸物を与えました。瀬戸物は土で作って、焼いたお皿や茶碗です。でも、瀬戸物は割れやすいです。割れてしまいましたがこの瀬戸物を修理したかったから、日本のアーティストは新しいアートフォームを作り上げました。それが金継ぎです。

金継ぎのアーティストは割れた瀬戸物を集めます。それから、金で修理します。ときどき、銀とプラチナを使います。それで、割れたものが美

しくなります。例えば、もしカップが割れたら、アーティストは金で割れたところを付けられます。そうすると、前よりもっと美しいカップになります。

日本に来てから、金継ぎのクラスにも行ってみました。そのクラスでは、イギリス、ニュージーランドなどいろいろな国のひとが金継ぎを習っていました。私も1回したことがあります。とても難しかったです。私は感動したので、仕事として金継ぎのドキュメンタリーをつくりました。

ときどき、私はよくないことがあります。失敗したり、疲れたり、私は心が割れました。でも、私はクリスチャンです。クリスチャンの考えでは、天の神様は金継ぎのアーティストのようです。クリスチャンの本心は、「私たちは神の作品であります」と書かれています。金継ぎの中に、よくなかった人が新しくなれるということができます。私の心もちょっと修理して、新しくなる、美しくなることができますと思います。

ごせいちょうありがとうございました。